

芸備線を活用した庄原駅周辺 地域活性化調査

2020年12月25日

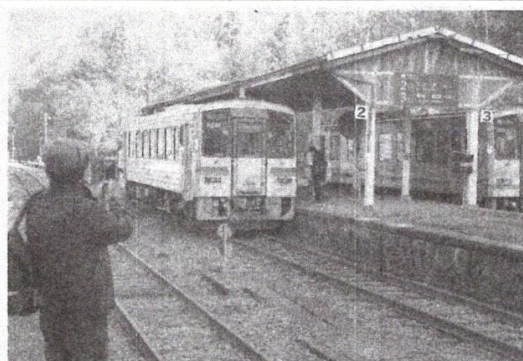
広島経済大学
教授 藤谷則夫

藤谷ゼミ

今回の調査目的

- 「芸備線を活用した庄原駅周辺地域の活性化調査」は、庄原市産学官連携機構の「**2020年度**しょうばら産学官連携助成事業助成金」を活用して実施したものである。
- **2020年11月1日JR備後庄原駅**がリニューアルオープンした。本調査は、庄原駅の利活用及び庄原駅周辺地域の活性化策を立案することを目的とする。その前提として、芸備線の運行本数が減少してしまうと、庄原を訪れる人も減少してしまう。従って、芸備線の活性化策も提示する。

●芸備線の存続は可能か？



週末の備後落合駅には、駅を目的地とする観光客や鉄道ファンが降り立つ（広島県庄原市）

JR芸備線存続に壁

広島市の庄原市内区間

乗客減が進むJR芸備線（備中神代～広島、159・1キロ）で広島県庄原市が市内区間の廃線の危機をねかえつつ打ち出した利用促進策が、新型コロナウイルス禍により軒並み先送りを余儀なくされている。JR西日本の経営環境が急速に悪化するなかで、存続に奔走する関係者は廃止の足音が近づきつつあるとの焦りを強めている。

「大人でも子供の頃から乗ったことがない、無人駅ばかりなので乗り方がわからない、そんな市民が多くなっている」。約56キロが走りすべて無人の14駅がある庄原市の担当者は、芸備線が市民の日常から縁が遠くなっている現状をう語る。全線の輸送密度（1キロあたりの1日平均通過人員）はJR発足の1987年度の2561人から1323人（19年度）へ48%減ったが、同市を中心とした内陸部ほど乗客減が著しい。

市は1247平方キロと近畿以西で最大の面積を持つが、05年の1市6町合併時に4万4000人だった人口は15年間で1万人近く減った。西隣の三次市を起点にしたJR三江線が18年3月末に廃止されたことで、「次

乗車体験会など利用促進策

コロナで先送り痛手

広島県を2分割するように走るJR芸備線



の乗車体験会やマツダスタジアムに行き広島東洋カープを応援する芸備線利用企画などのメニューをそろえた。市所有の備後庄原駅舎も10月に全面改装、駅前ロータリーを整備して路線バスとの乗り換えも便利にした。しかし、利用拡大の狙いにコロナが立ちふさがった。春に休校があった小中学校は主要教科の授業時間確保が精一杯で、乗車体験の時間を確保できず今年度は見送りに。カブ応援もシーズン開幕の大幅延期が響き「企画倒れ」となった。車窓からの風景のフォトコンテストも断念した。

庄原市が廃線を強く危惧するのは、中国山地の最奥にあたる市内東部の東城・備後落合（25・8キロ）の輸送密度が、全国ワーストの11人（19年度）となっているからだ。この区間は1日3往復しかなく1本あたり乗客が2人に満たない計算で、鉄道ファンからも「残っているのが不思議」と言われるほど。週末は鉄道ファンが利用するが、平日は極めて少ない。山間部のためトンネルや橋が多く保守コストがかかり、「100円収入を上げるためにかかる費用（営業係数）は全国最悪の10万円超」（17年11月2日付東洋経済オンライン）との試算もある。

「乗らないから本数が減る、減るから乗らない」（市担当者）。負のスパイラルが使い勝手の悪さに拍車をかけた。東城駅近くに住む経営者も「小学生の時から乗った記憶が無い。なかつたら寂しいけど、だから使わなくていいわね」と話す。1998年度に3万4000人いた同駅の乗車総数は2018年度は3900人にまで減った。1つの備後八幡駅はわずか16人しかいない。地域で利用を呼び掛けるムードは乏しく、日常生活から外れた存在になっ

（北村順司）

中国地方のJR主要路線の輸送密度		
	1987年度	2019年度
芸備線	2561人	1323人
（備中神代～東城）		(81)
（東城～備後落合）		(11)
（狩留家～広島）		(7987)
山陽新幹線	55663	81985
山陽線	40285	40456
山陰線	6516	4558
伯備線	6751	5496
因美線	2323	1685
山口線	2946	1524
木次線	663	190

（出所）データで見るJR西日本2020

第1部 芸備線の改善策

芸備線の現状① 芸備線の歴史

年号	事象
1912年	芸備鉄道開業
1933年	国有化が始まる
1962年	準急「しらぎり」「たいしゃく」登場
1966年	準急を急行に格上げ
1985年	急行「みよし」登場
1987年	国鉄民営化
2002年	急行「ちどり」「たいしゃく」廃止
2003年	快速「みよしライナー」登場
2007年	急行「みよし」廃止、急行が消滅
2013年	広島県デスティネーションキャンペーン開催
2018年	西日本集中豪雨により第一三篠川橋梁崩落
2020年	大雨により、路盤流出・護岸崩壊

出所：2015年4月29日中国新聞朝刊31面他、
各資料を基に作成

芸備線の現状②-1 芸備線のダイヤ

広島～
狩留家

- ・ 広島シティネットワークエリアとして毎時2本以上の高頻度運転
- ・ 快速含め広島～下深川は全ての列車が停車

狩留家
～三次

- ・ 日中は
- ・ 志和口

広島支社

三次～
備後落合

- ・ 日中の通
- ・ 広島方面

三次鉄道部

備後落合
～新見

- ・ 三次方
- ・ 利用促

岡山支社

芸備線の現状②-2 区間別利用実態の推移

芸備線の駅別乗降客数（2018年）

（人）

駅名	駅名	1日当たり乗降客数
広島市	矢賀	2,000
	戸坂	3,250
	安芸矢口	4,111
	玖村	2,232
	下深川	3,016
	中深川	824
	上深川	677
	狩留家	370
	白木山	310
	中三田	280
	上三田	177
	志和口	780
	井原市	179

（広島・備中神代除く）

駅名	駅名	1日当たり乗降客数
安芸高田市	向原	616
	吉田口	104
	甲立	388
三次市	上川立	51
	志和地	87
	西三次	11
	三次	1,361
	八次	210
	神杉	31
	塩町	278
	下和知	11

駅名	駅名	1日当たり乗降客数
庄原市	山ノ内	2
	七塚	6
	備後三日市	4
	備後庄原	301
	高	3
	平子	3
	備後西城	87
	比婆山	6
	備後落合	25
	道後山	0
	小奴可	2
	内名	5
	備後八幡	0
	東城	25

駅名	駅名	1日当たり乗降客数
新見市	野馳	48
	矢神	21
	市岡	25
	坂根	4

市別1駅当たりの平均乗降客数	
広島市	1,400
安芸高田市	369
三次市	255
庄原市	33
新見市	25

出所：オープンポータル「芸備線 西日本旅客鉄道 営業の駅乗降客数ランキング」

<https://opendata-web.site>

/station/rank/company/%E8%A5%BF%E6%97%A5%E6%9C%AC%E6%97%85%E5%AE%A2%E9%89%84%E9%81%93/%E8%8A%B8%E5%82%99%E7%B7%9A/

（2020年10月27日現在）を基に作成



2018年 西日本豪雨

- ・ 狩留家～白木山間
第一三篠川橋梁崩落



- ・ 井原市～志和口間
線路内土砂流入

出所：JR西日本「各地の被災状況」
https://www.westjr.co.jp/info/gouu_2018（2020年10月27日現在）

芸備線の現状②-3 高速バスの概要

項目			JR芸備線	高速バス
最短所要時間			1時間57分※1	1時間53分 ※2
運賃			1,690円	1,950円
広島～庄原間 直通運行本数	平日	庄原方面	1本(5本)※3	17本
		広島方面	0本(6本)※3	16本
	土休日	庄原方面	0本(4本)※3,4	15本
		広島方面	0本(5本)※3,5	14本
最終便 始発駅発時刻 ※6	平日	庄原方面	18:05	21:15
		広島方面	20:05	19:00
	土休日	庄原方面	18:05	21:15
		広島方面	20:05	18:00

※JR芸備線は広島・備後庄原、
高速バスは広島駅新幹線口・庄原駅が基準

※臨時便を除く

※1……三次乗り換え

※2……庄原中学校～千代田ICノンストップ便

※3……カッコ内三次乗り換え本数、直通列車は除く

※4……土曜のみ直通1本運行

※5……土曜のみ三次乗り換え6本

※6……JR芸備線は全て三次乗り換え

出所：JR西日本（2020）『時刻表 在来線（広島・山口地区）』2020年3月14日（土）ダイヤ改正』
備北交通（2020）『広島⇄千代田・三次・庄原・東城線 時刻表（高速乗合バス）』を基に作成

芸備線の現状③ 芸備線の設備

使用 車両

- キハ120形
- キハ40・47形（三次～広島のみ）

線路 設備

- 全線 非電化単線
- 線路地盤、線路脇の斜面未補強の箇所あり
- SRC（Small Scale Route Control）システム導入済
- 単線特殊自動閉塞

芸備線の現状③-1 芸備線の使用車両



ローカル線向け
小型気動車

キハ120形

出所：2016年8月10日撮影

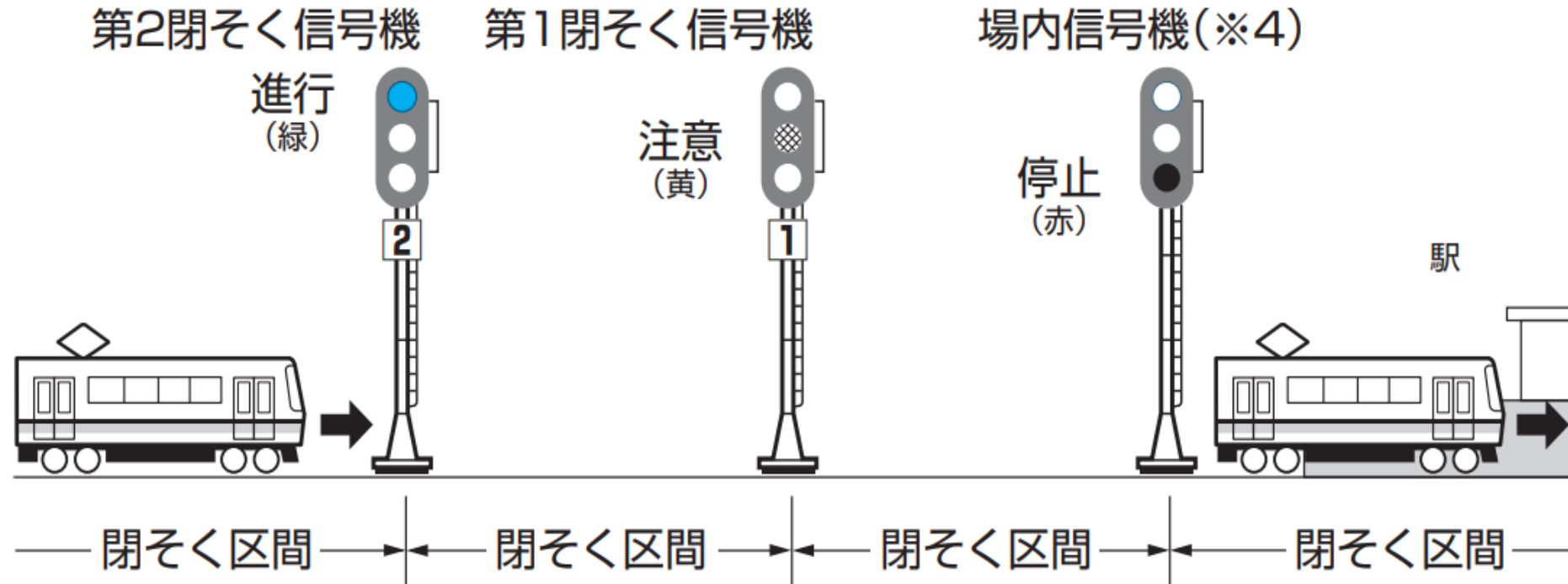


製造開始から40年経過
老朽化が進行

キハ40・47形

出所：2019年11月10日撮影

芸備線の現状③-2 線路・保安設備



出所：JR西日本「データで見るJR西日本『安全』」 https://www.westjr.co.jp/company/info/issue/data/pdf/data2020_05.pdf
(2020年11月30日現在)

芸備線の現状③ 芸備線の設備

駅設備

- ・ 約77%が無人駅
- ・ 設備が古く、ホームが低い
- ・ 跨線橋にエレベーターが少ない
- ・ 狩留家～広島のみ交通系ICカード利用可能

芸備線の課題①

線路設備

- ・ 列車交換設備不足
- ・ 分岐器等での減速

矢賀～安芸矢口間 約7.6km

車両

- ・ 輸送量による調整
- ・ 出入口の段差

広島～三次以北直通運行の難しさ

駅設備

- ・ 跨線橋の横断による乗り換え
- ・ ICカードの利用可能区間の少なさ

ユニバーサルデザイン

若年層の利用

災害時の弱さ

- ・ 大雨時の運転見合わせ
- ・ 徐行などによる運行の遅れ

公共交通としての役割

芸備線の課題② 二次交通

路線バス

- 芸備線と接続がされていない
長時間の待ち時間の発生

レンタカー

- 認知度の低さ
- 乗り捨てできない

JR姫新線輸送改善

- 設備改良による高速化
- 新型車両導入
- 乗車促進活動



沿線自治体が
費用負担

JR姫新線輸送改善事業②



キハ127系

キハ122系・キハ127系全19両

総額34億円

兵庫県がJR西日本へ
無利子貸付

出所：2nd-train+ 「【JR西】鉄道の日キッズイベントin神戸駅に伴うキハ127系回送」
<https://2nd-train.net/topics/article/8561/>（2020年11月30日現在）

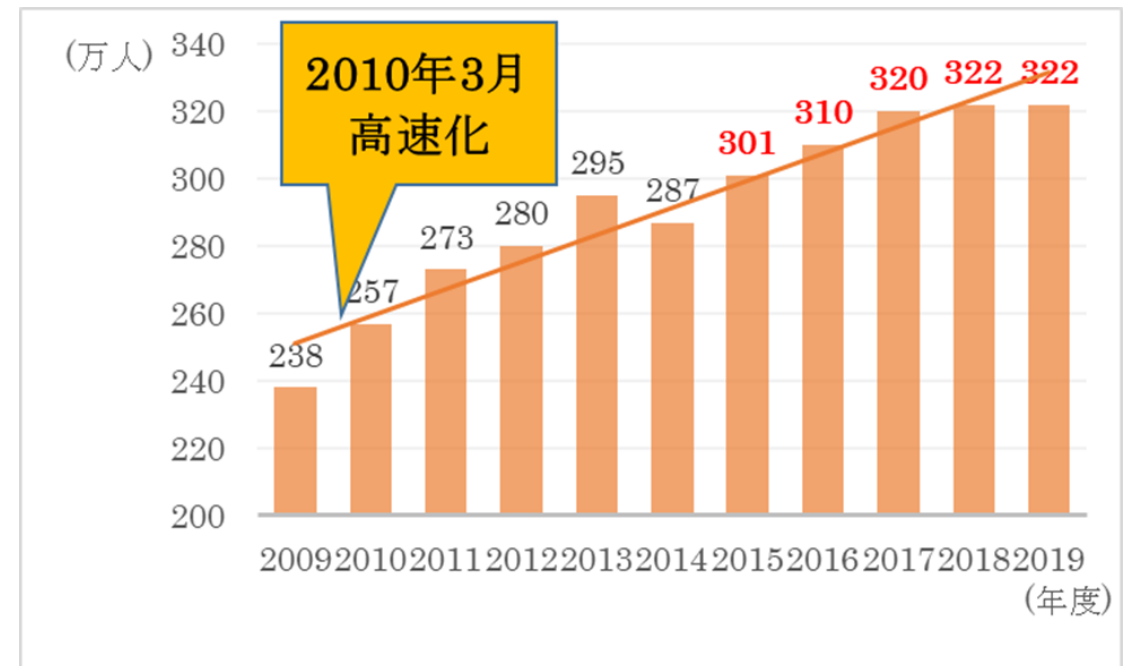
JR姫新線輸送改善事業③

姫新線乗車促進広告



出所：佐用町「姫新線利用促進・活性化期成同盟会」
<https://www.town.sayo.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=572>（2020年11月30日現在）

姫新線乗車人員数の推移



資料：広報たつの2020年6月10日号「JR姫新線5年連続で年間乗車人員300万人を達成しました!」
<https://mykoho.jp/article>（2020年11月30日現在）を基に作成

芸備線の改善策① 列車の高速化

新型車両の導入

- ・ キハ122系・キハ127系の導入

線路改良

- ・ 信号設備・踏切保安設備の充実
- ・ 災害対策・速度制限緩和

広島～備後庄原間直通列車の導入

- ・ 最速1時間36分の快速「備北ライナー」の運行

芸備線の改善策①ー2 列車の高速化

快速「備北ライナー」運行例

列車番号	2D	4D	5006D	6D
広島発	800	1000	2030	2130
矢賀	レ	レ	レ	レ
戸坂	レ	レ	レ	レ
安芸矢口	810	1010	2040	2140
玖村	レ	レ	レ	レ
下深川	816	1016	2046	2146
志和口	836	1036	2106	2106
向原	845	1045	2115	2215
三次	910	1110	2140	2240
備後庄原着	936	1136	2206	2306
備後落合	止	1207	止	止
備考			土休日運転	土休日運休

列車番号	5001D	1D	3D	5D
備後落合発				1429
備後庄原	615	615	1000	1500
三次	642	642	1027	1527
向原	707	707	1052	1552
志和口	717	717	1102	1602
下深川	736	738	1123	1623
玖村	レ	742	レ	レ
安芸矢口	742	748	1129	1629
戸坂	レ	752	レ	レ
矢賀	レ	758	レ	レ
広島着	752	802	1139	1639
備考	土休日運転	土休日運休		

芸備線の改善策② 観光列車

Rilacling (リラクリング)



JR 東日本「のってたのしい列車ポータル とれいゆつばさ」

<http://157.71.22.10/railway/joyful/toreiyu.html>
(2020年11月27日現在)

+



JR東日本「B. B. BASE」

<https://news.mynavi.jp/article/20180601-639285/> (2020年11月30日)

芸備線の改善策③ 駅設備の充実

交通系ICカードサービスエリアの拡大

- ・ 車載型IC改札機の導入

同一ホームによる平面乗換の実施

- ・ 三次駅での平面乗り換え
- ・ 改札に面したホームでの停車

芸備線の改善策③-1 車載型IC改札機



出所：産経新聞ニュース「IC改札機搭載 近畿初の新型車両公開 JR西日本」
<https://www.sankei.com/west/news/180908/wst1809080040-n1.html> (2020年11月27日現在)

芸備線の改善策③-2 同一ホームによる平面乗換



縦列停車による
平面乗り換え

出所：DISCOVER どこか「春の四国を駆け巡る3日間」
<http://www.railway66-7.net/shikoku25.htm>（2020年11月27日現在）

芸備線の改善策④ 費用概算

項目	概算費用	内容	負担者
新型車両導入	約62億6千万円	キハ122系・キハ127系 計35両	広島県がJR西日本へ 無利子貸付
観光列車導入	約5千万円	キハ127系3両 改造費のみ	JR西日本
線路改良	約80億円	広島～備後庄原間 90.6km	JR西日本・広島県・ 沿線自治体4市
交通系ICカード導入	約3億9千万円	車載型改札機10両・ 三次駅改札	JR西日本・広島県・ 沿線自治体4市
エレベーター設置	約2億円	備後庄原駅跨線橋 2基設置	庄原市・JR西日本
合計	約149億円		

◎資金調達は、広島県と芸備線沿線4市、JR西日本の協議が
不可欠



庄原市と住民の負担が必要

芸備線の改善策⑤ 二次交通の拡充

路線バスと列車の連携

- ・ 庄原駅発着バスのダイヤの見直し

レンタカー

- ・ 駅・車内広告や庄原観光ナビでの告知

過疎地域対応型MaaS（2019年度から実証実験中）

- ・ デマンドバスの運行、サブスクリプション運賃等

第2部 庄原駅周辺地域の活性化

庄原駅・庄原駅周辺地域の現状

地元住民目線

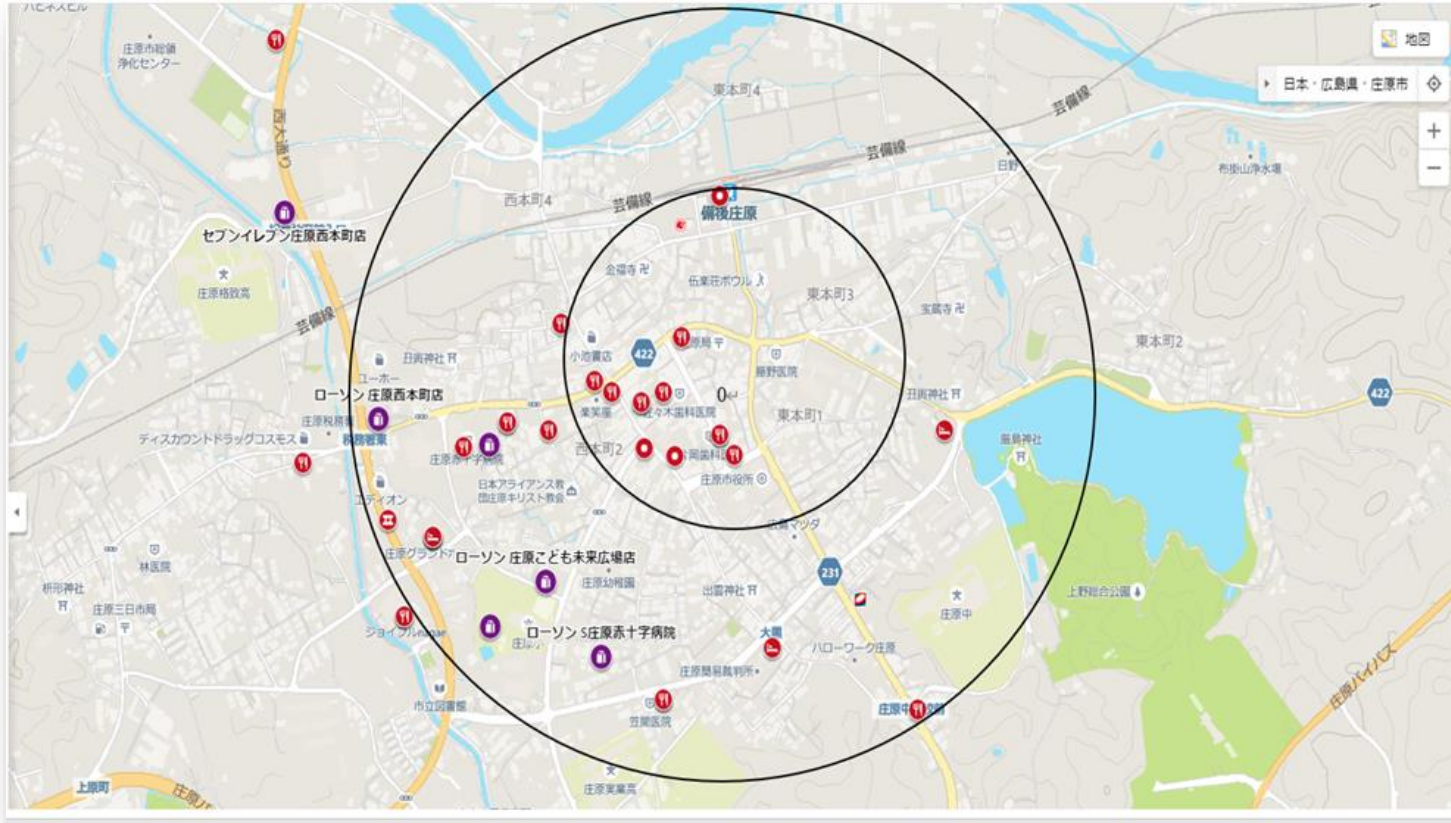
- 庄原駅の利用状況の低下
- 庄原駅舎内の施設の利用制限
- コンビニや飲食店等の施設が不足
- 庄原駅周辺に賑わいや活気がない

観光客目線

- 公共交通機関、交通機能が十分に発揮できていない
- コンビニや飲食店、宿泊施設等の施設が不足
- 庄原駅が観光拠点となれていない。

●庄原駅周辺地域の店舗状況

庄原駅周辺マップ



庄原駅周辺の特徴

半径500m以内

- ・ コンビニ、商業施設なし
- ・ 飲食店 7店舗
- ・ 宿泊施設なし

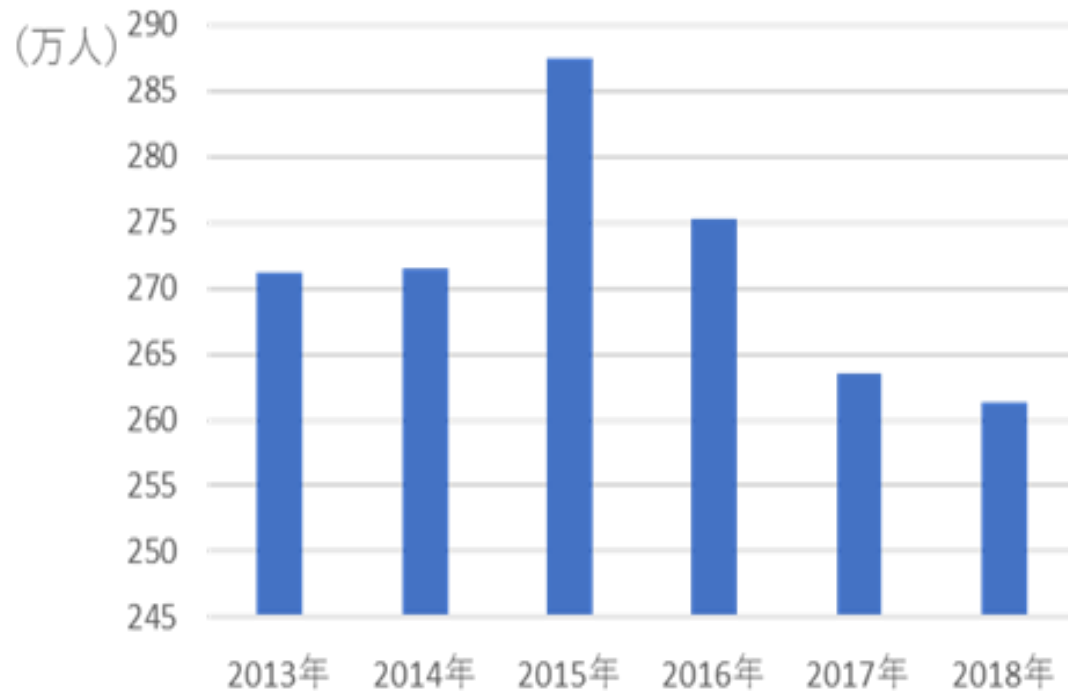
1km以内

- ・ コンビニ 3店舗
- ・ 飲食店 6店舗

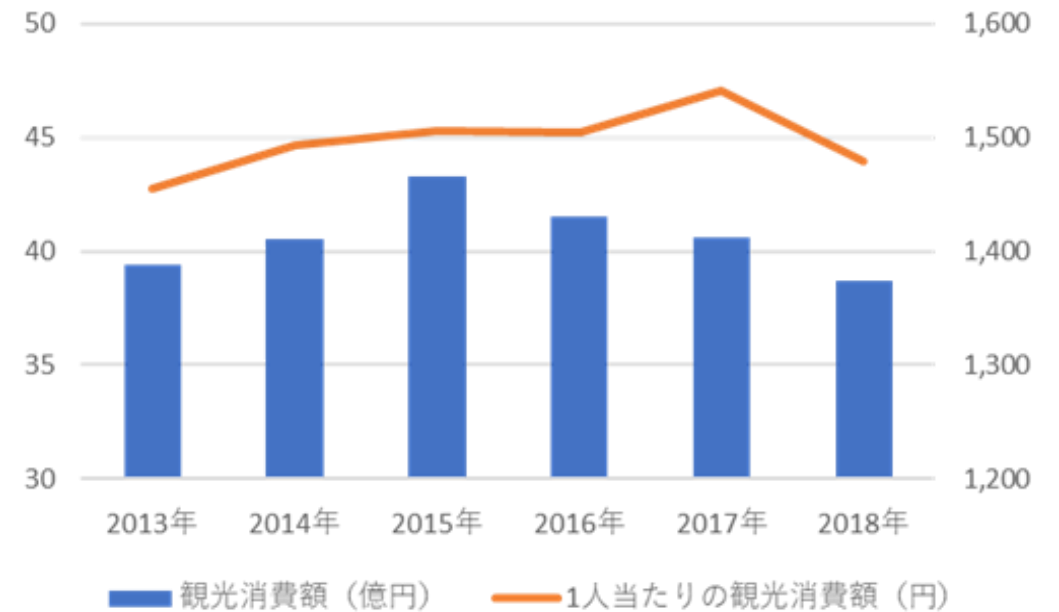
<https://www.bing.com/maps?q=%e5%ba%84%e5%8e%9f%e3%83%9e%e3%83%83%e3%83%97&FORM=HDRSC6>(2020年11月22現在)

●近年の観光客数・観光消費額推移

観光客数推移



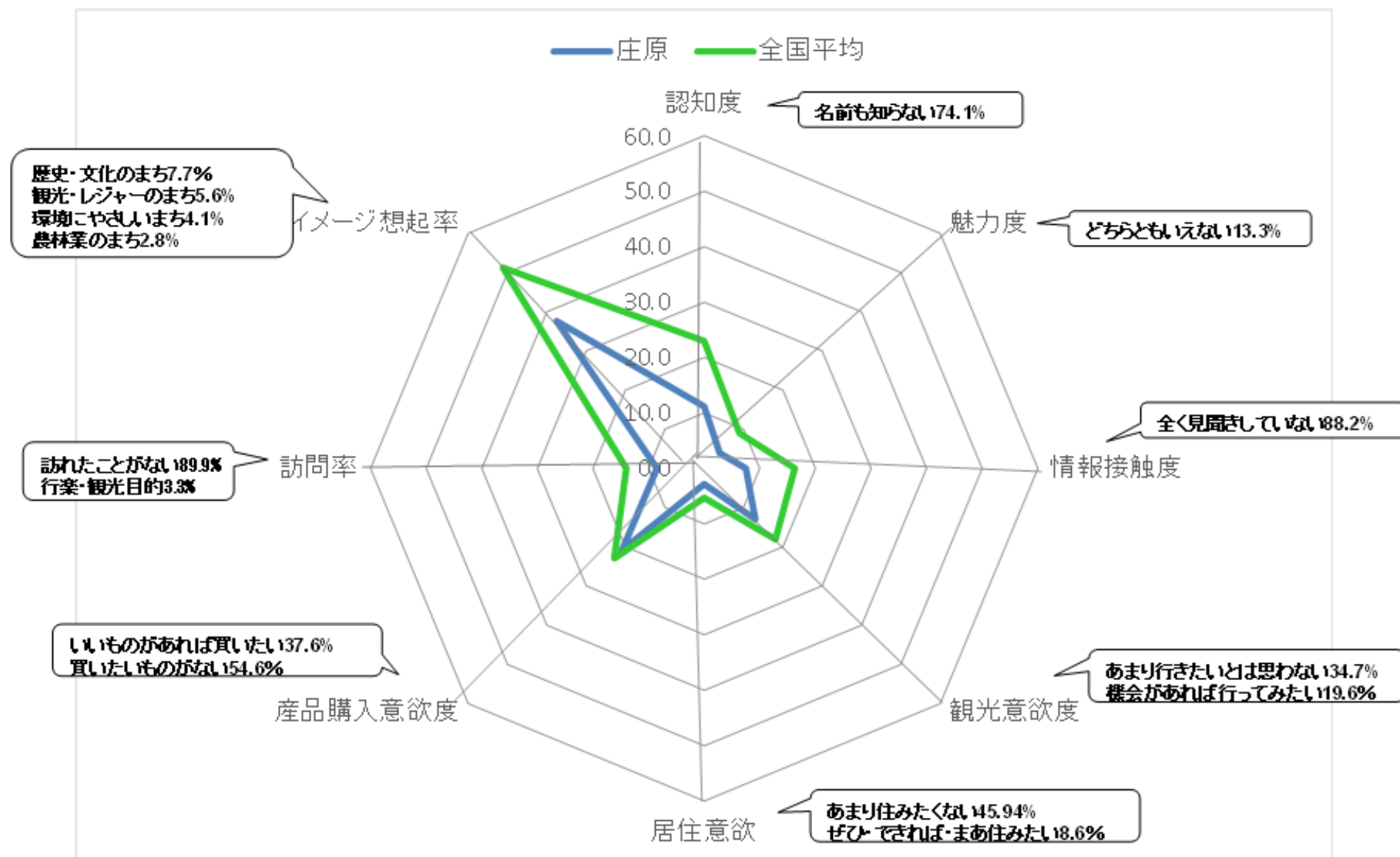
観光消費額



出所：一般社団法人庄原観光推進機構「庄原市の観光消費額」
<https://www.mlit.go.jp/common/001338140.pdf>
(2020年6月27日現在)

- 観光客数の減少に伴い、観光消費額も減少している。
- 但し、観光スポットによって観光消費額に差がある。

●庄原市のイメージ

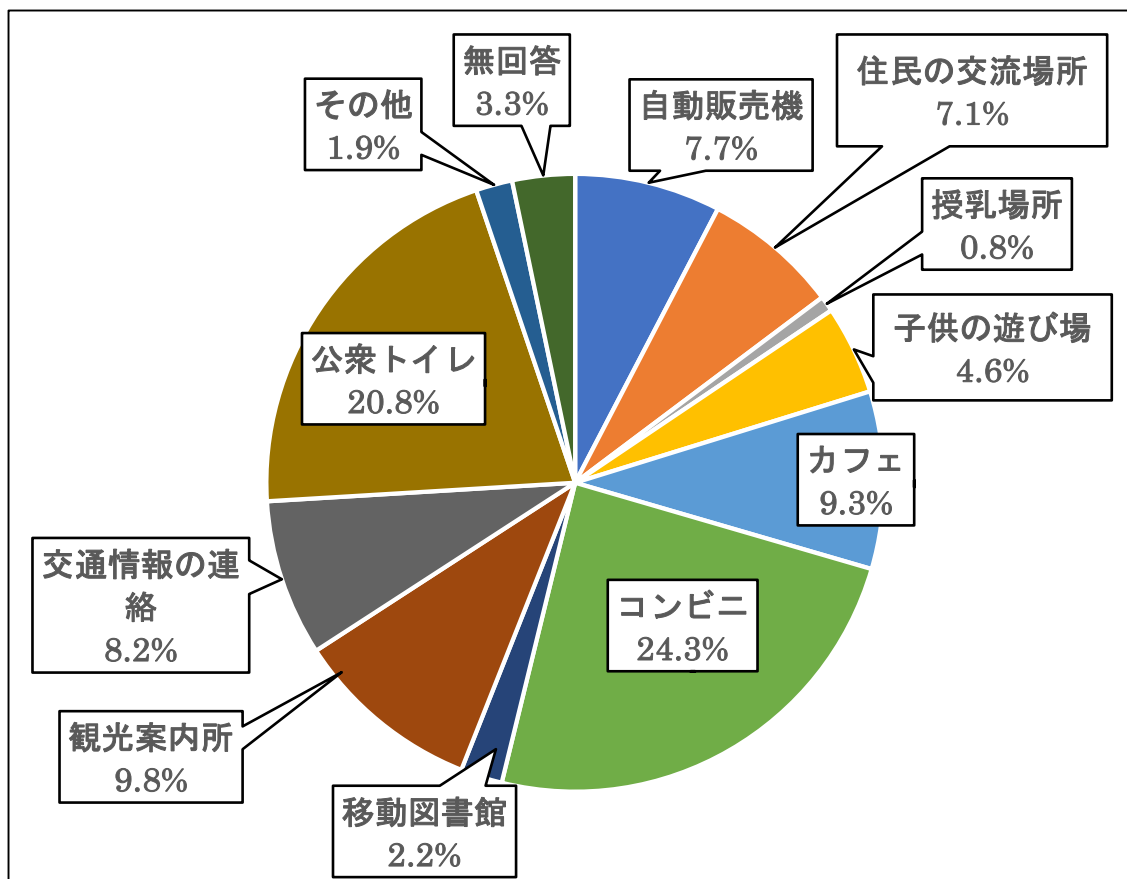


出所：ブランドデザイン研究所（2019）『地域ブランド調査2019』同所発行より作成

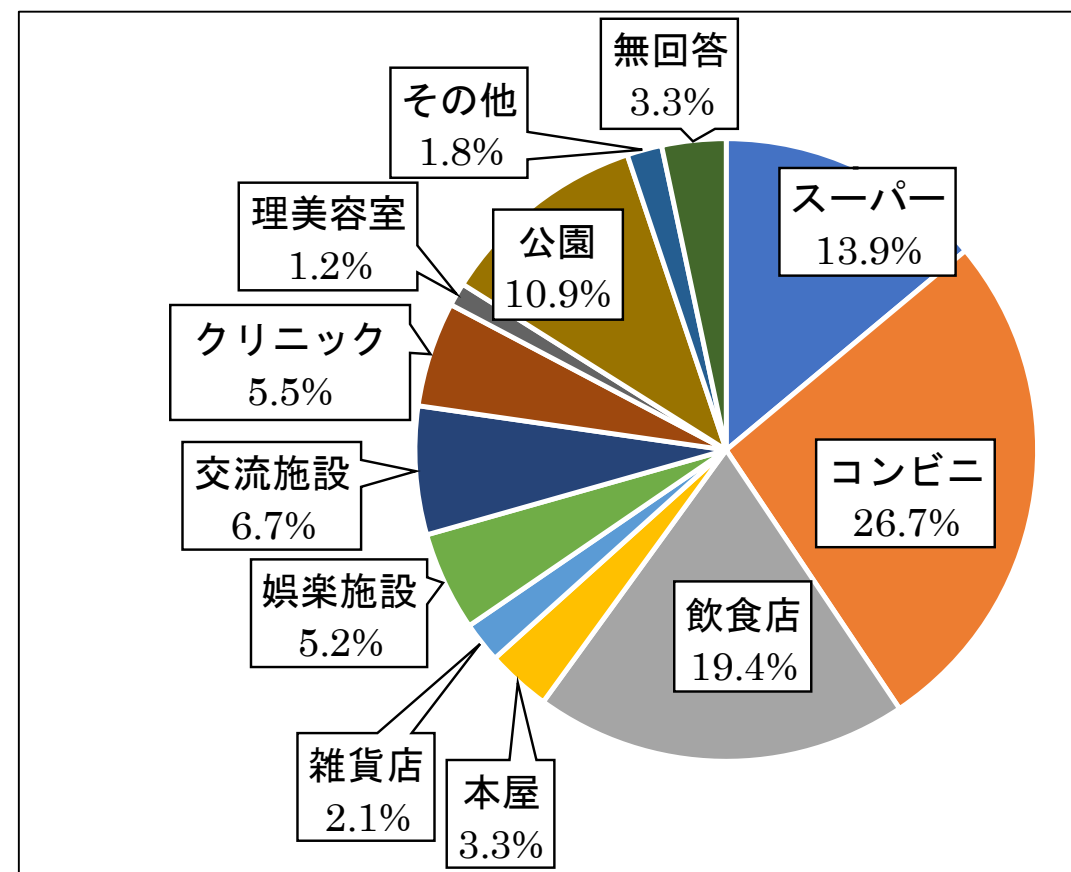
●アンケート調査

庄原駅周辺地域377世帯に対して実施し、157人から回収（回収率41.6%）

駅にあると良いと思う施設



駅周辺にあると良いと思う施設



庄原駅周辺地域の課題

駅舎設備

- ・ 商業施設がない
- ・ 施設の利用に市の許可がいる

施設の有効活用

駅周辺設備

- ・ 飲食店、コンビニがない
- ・ 宿泊施設が少ない

代替手段

駅周辺の賑わい

- ・ イベント等が少ない
- ・ 担い手不足(若者の参加不足)
- ・ 周辺地域との連携が少ない

関係人口の増加

コラボ

観光振興

- ・ 常設の観光案内所がない
- ・ 庄原を案内できる人が少ない
- ・ 情報発信力が弱い

観光客目線の対応

庄原駅周辺地域活性化の今後の方向性

●4つの視点

- ①庄原駅のハブ機能、拠点機能を活かす。
- ②交流人口あるいは関係人口を増やす。
- ③庄原駅周辺に賑わいを取り戻す拠点づくり。
- ④他地域との連携強化。

先進事例

札幌市



「エキチカ」のような人の集まる場を設け、駅周辺や駅前に賑わいを生み出すことが必要である。

日向市



駅を中心としたまちづくりには、駅周辺の利用方法や交流できる場を地域住民が主体となって意見を出し、地域住民、観光客ともに満足度の高い駅にしていくことが必要である。

泉佐野市



泉佐野市の事例からは、キャッシュレス決済やICカードの利用を導入することによって、利便性という面から駅周辺地域の活性化にアプローチできる。

(1)庄原駅活用策①

広島のプロスポーツチームと庄原駅のコラボイベント
庄原駅に選手を招いて交流会やイベントを開催



OFFICIAL SITE OF THE HIROSHIMA TOYO CARP

出所：広島東洋カープ公式サイト
<https://www.carp.co.jp/shouhyou/index.html>
(2020年11月14日現在)



出所：サンフレッチェ広島
<https://www.sanfrecce.co.jp/>
(2020年11月14日現在)

(1)庄原駅活用策②

③コラボ切符販売

芸備線を利用して備北丘陵公園の
イルミネーションに安価で行くことができる切符
の販売



出所：備北イルミ【公式サイト】
<https://www.bihoku-park.jp/illumi2020/>
(2020年11月14日現在)



5 -④庄原駅周辺にレンタサイクルを整備

- ・ 庄原駅周辺にレンタサイクルを複数設置
- ・ サイクリングコースを設営

(2) 庄原駅周辺の活性化策①

① 飲食対策

「美食倶楽部」 一流料理人を呼んだ会食や料理教室



毎週開催！！

飲食店が~~少ない~~

イベントの定着
食への関心

駅内会議室



2020年11月8日撮影

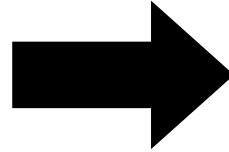
(2) 庄原駅周辺の活性化策②

②宿泊施設

かんぽの郷庄原



出所：かんぽの郷 庄原|庄原観光ナビ
【公式】広島県庄原市観光情報サイト
<https://shobara-info.com/251>(2020年
11月29日現在)



空き家（古民家）
を利用して民泊を
設け宿泊施設とし
て活用する。

空き家（古民家）



出所：庄原市の物件を追加しました！ - ひろしま空き家バンク みんと。 <https://minto-hiroshima.jp/14108/>(2020年11月29日現在)



(2) 庄原駅周辺の活性化策③

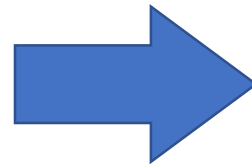
③アンケート調査からみた活性化策

コンビニが欲しい



立地、コスト面の問題。

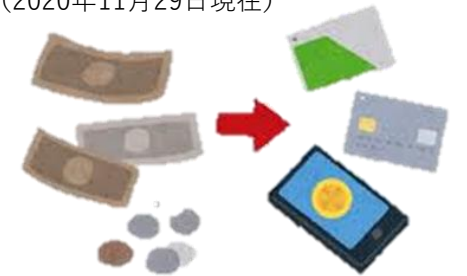
軽トラ市
(西城町事例あり)



キャッシュレス決済



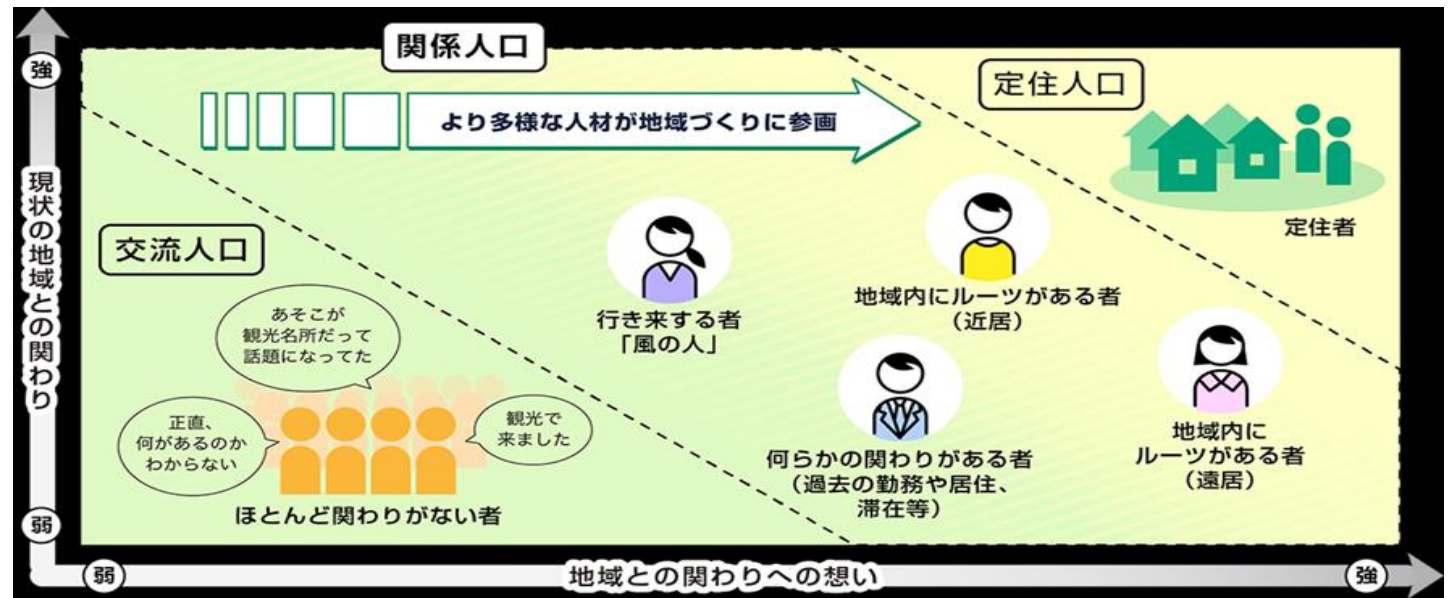
出所：柿崎市ホームページ
https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/event_information/22979.html (2020年11月29日現在)



(3) 関係人口増加策①

●関係人口の定義

地域や**地域**の人々と多様に関わる人々のことを指す



出所：関係人口ポータルサイト

<https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.htm>

(2020年11月19日現在)

●関係人口増加に向けた取り組み

第1ステップ



庄原の魅力を多くの人に知ってもらう
→ 庄原に人を呼び込む

(3) 関係人口増加策②

① イベントの実施

「マルシェ」を庄原駅、庄原駅周辺で開催

蓄音機コンサート



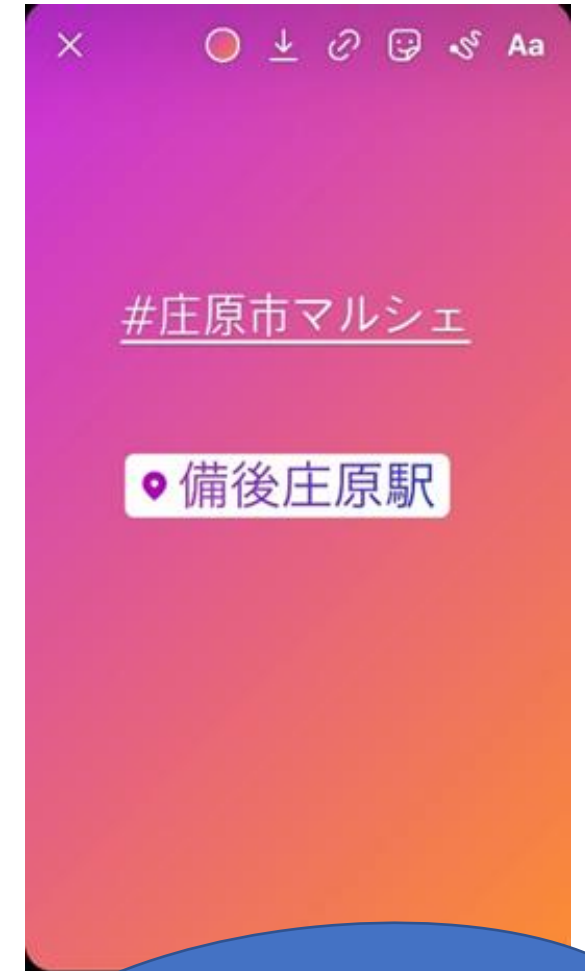
2020年11月15日撮影

第1ステップ

図84 蓄音機コンサート
広島経済大学ダンス部



出所：広島経済大学ホームページ
<https://www.hue.ac.jp/campuslife/circle/cultural01.html>
(2020年10月31日現在)



SNSで情報発信

関係人口増加策③

「庄原意見交換会」の開催

第2ステップ

関係を深める

対象者

観光客(第3者)

地域住民

U・J・Iターン者

庄原に関係している団体(庄原DMO等)



2020年11月8日撮影

(4)観光への取り組み①

①庄原観光案内所の常設

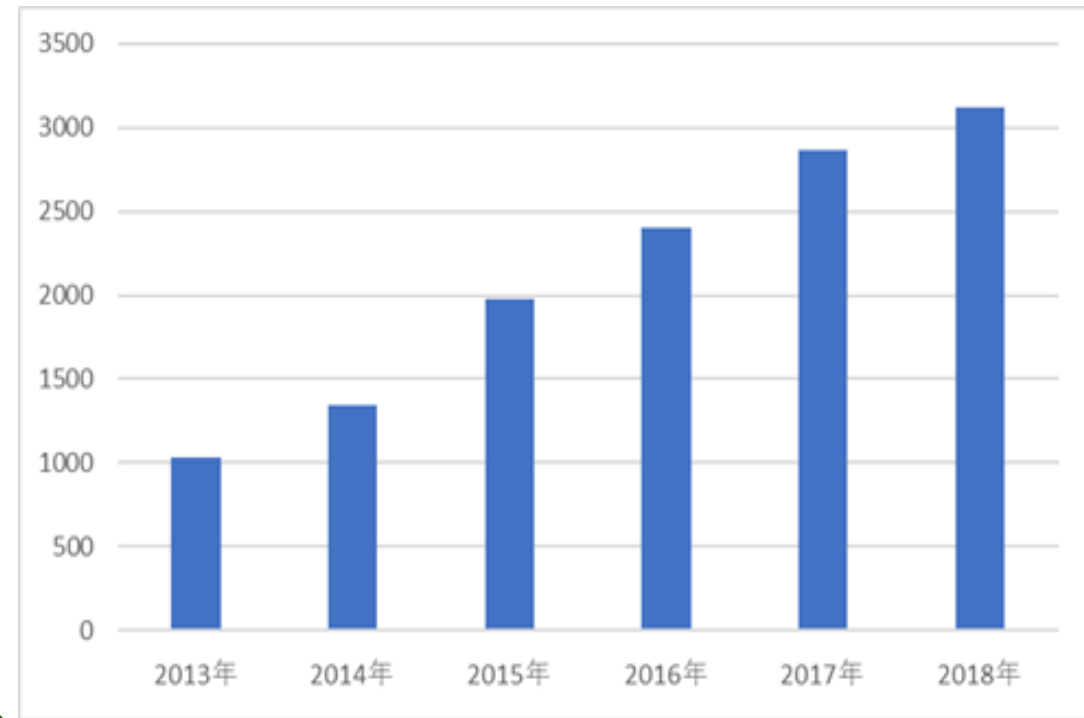
庄原の魅力を伝える

ニーズに合った情報を
提案

外国人観光客への対応

平日：「たび館」に依頼
休日：庄原観光協会等に対応

(万人) 外国人観光客推移



出所：庄原市観光推進計画
<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/2ndkankoukeikaku-hon.pdf>
(2020年11月11日現在)



観光案内所設置 スペース

「駅内の交流スペース」

2020年11月8日撮影

(4)観光への取り組み②

②庄原観光ガイドの養成対策

庄原市を案内できる人が少ない

➡ 「中高生の職場体験を利用したガイド体験」

メリット

- ①ガイド人材の確保
- ②地元の若い世代の育成
- ③庄原の歴史・文化等の継承
- ④観光業への興味



第3部 提言の整理とアクションプラン

芸備線の改善策と庄原駅周辺地域活性化まとめ

●提言内容の整理①—芸備線

課題	改善策	担当
線路設備 →第3章第1節	線路改良（高速化） →第5章第1節	JR西日本 広島県・沿線自治体4市
車両 →第3章第2節	新型車両導入 →第5章第1節	JR西日本 広島県・沿線自治体4市
駅設備 →第3章第3節	車載型IC改札機 →第5章第2節	JR西日本
	同一ホームによる平面乗換 →第5章第2節	
集客力の弱さ →第3章第4節	広島～備後庄原間直通快速列車・ 観光列車導入 →第5章第3節	JR西日本 広島県・沿線自治体4市
災害時の弱さ →第3章第5節	線路改良 →第5章第1節	国土交通省 広島県・沿線自治体4市
二次交通 →第3章第6節	路線バス運行ダイヤの見直し →第5章第4節	備北交通・庄原市・三次市

沿線自治体4市……庄原市・三次市・安芸高田市・広島市

芸備線の改善策と庄原駅周辺地域活性化まとめ

●提言内容の整理②ー庄原駅

	庄原駅		
	課題	対策	担当
地元住民目線	利用客が少ない →ほとんどが学生 駅の賑わいがない（第3章第4節）	駅を活用した事業 →プロスポーツチームとのコラボイベント コラボ切符の販売 （第10章第1節）	庄原市 庄原DMO
共通	ホームと列車に段差がある（第3章第3節） 跨線橋が不便（第8章第1節）	ユニバーサルデザインに配慮した駅造り →エレベーターの設置（第10章第1節） →平面乗り換えの実施（第5章第2節） →ホームの嵩上げ（第10章第1節）	JR西日本
観光客目線	駅内に商業施設がない （第8章第2節）	駅内施設（会議室、休憩スペース等）の解放 →商品販売や交流スペースなどに利用 （第10章第1節）	JR西日本 庄原市 庄原DMO

芸備線の改善策と庄原駅周辺地域活性化まとめ

●提言内容の整理③ー庄原駅周辺地域

	庄原駅周辺地域		
	課題	対策	担当
地元住民目線	アクセスが不便（第8章第2節） 周辺地域の賑わい不足 →庄原駅周辺地域の施設の運営 や今後のイベントの開催等 （第8章第2節）	バスとの連絡改善（第5章第4節） レンタカー案内の改善（第5章第4節） レンタサイクルの実施（第10章第1節） 関係人口増加に向けた取り組み →イベントへの参加、SNS発信（第10章第3節） 庄原意見交換会（第10章第4節）	庄原市 諸団体 庄原DMO 地元住民
共通	周辺施設の不足→コンビニや 飲食店がない（第8章第2節）	駅・駅周辺地域を拠点とした取り組みの実施 →軽トラ市の実施 →美食倶楽部の開催により食への関心呼び 起こす	庄原市 諸団体 地元住民 観光客
観光客目線	宿泊施設不足（第8章第3節） 情報発信の不足（庄原についての情 報）（第8章第3節） 観光案内所がない、ガイドの養成が 必要（第8章第3節）	駅周辺地域の施設強化（イベント） →宿泊施設の確保（第10章第2節） SNSの活用、庄原意見交換会の実施（第10章第4 節） 観光案内所の常設及びガイド養成（第10章第3節）	庄原市 庄原DMO 諸団体 地元住民

●アクションプラン

項目	課題	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度以降	
芸備線	線路設備	JR西日本・ 広島県・ 沿線自治体4市 協議	高速化（線路改良）工事			工事完了		
	車両		資金確保	新型車両導入	新型車両増備	旧型車両全廃 新型車性能開放		
	駅設備					交通系ICカード サービス拡大		
		信号設備改良	平面乗換 発着番線変更					
	集客力の弱さ	車両装飾イベント(継続)		快速「備北ライナー」 運行開始	高速化ダイヤ 実施(第1次: 線路改良工事完了)	高速化ダイヤ 実施(第2次: 新型車性能開放)	観光列車 運行開始	
	災害時の弱さ	災害対策(線路改良)工事				工事完了		
	二次交通	バスと列車の接続実験 レンタカー広告	路線バス ダイヤ改正		利用実態に合わせた ひまわりバス増発			
庄原駅	利用客数 (賑わい)	プロスポーツチーム(他団体)との関係強化			コラボイベント実施	イベントの継続		
		コラボ切符	販売	継続(コラボ切符の種類の増加も検討)				
		レンタサイクル導入準備		レンタサイクル設置	レンタサイクル実施	サイクリングイベントの考案		
	ユニバーサル デザイン (バリアフリー化)	エレベーターの設備工事		工事完了				
	駅内施設	地元店舗と連携しマーケットの実施		キャッシュレス化展開	駅内マーケットの拡大(キャッシュレス化)			
周辺地域 庄原駅	賑わい	プレイベント(マルシェ)準備及び実施(2021年実施を目安。以降継続)、及び意見交換会の実施(年4回目安)						
	情報発信	イベントの実施前後に合わせてSNSによる情報発信（毎年継続）						
	周辺施設	美食倶楽部の開催及び物販販売（継続）		団体の拡大	キャッシュレス化展開			
		「かんぼの郷庄原」の営業継続及び空き家を民宿に再利用				宿泊施設の拡大		
	観光案内所 (ガイド養成)	観光案内機器の設置		国際化対応の観光案内所常設（2023年）				
		「中高生の職場体験を利用したガイド体験の実施」（毎年）						

謝辞

今回の調査にあたって、コーディネート役として大変お世話になった庄原駅周辺地区まちづくり協議会の西田学会長に厚くお礼申し上げます。

また、庄原駅及び庄原駅周辺地域の活性化について、現地に足を運んでいただき、極めて貴重なご意見、ご指導いただいた前中国SC開発株式会社社長の久本和彦氏に厚くお礼申し上げます。

そのほか、貴重なデータを提供くださった備北交通株式会社、インタビューやアンケート等にご協力いただいた各位に感謝申し上げます。